

第60回全日本教職員バドミントン選手権大会要項（案）

1. 主催 公益財団法人日本バドミントン協会・日本教職員バドミントン連盟
2. 主管 新潟県バドミントン協会・新潟支部バドミントン協会・新潟県教職員バドミントン連盟
3. 後援 新潟県・新潟市・新潟県教育委員会・新潟市教育委員会・公益財団法人新潟県スポーツ協会・公益財団法人新潟市スポーツ協会・新潟県中学校体育連盟・新潟商工会議所・新潟日報社
4. 期 日 令和3年8月15日（日）～19日（木）
8月15日（日） 会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟
15：00～ 代表者会議（9フロック長会議）
16：00～ 総会
8月16日（月） 9：30～ 競技1日目（団体戦、決勝まで）
8月17日（火） 9：30～ 競技2日目（個人戦複、決勝まで）
8月18日（水） 9：30～ 競技3日目（個人戦単、準々決勝まで）
8月19日（木） 9：30～ 競技最終日（個人戦単、決勝まで）
5. 開催地 新潟県新潟市
6. 会場 第1会場 秋葉区総合体育館
〒956-0035 新潟市秋葉区程島 2009 番地 Tel：0250-25-2400
第2会場 新潟市体育館
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地1 Tel：025-222-6006
第3会場 豊栄総合体育館
〒950-3322 新潟市北地区嘉山 488 番地3 Tel：025-386-7511
7. 種 目 【都道府県対抗団体戦】
男子・女子・成壮年男子・成壮年女子・ハイパーエイジ(男子)の5種目。
ただし、都道府県から各種目1チームとする。なお、開催県は2チームまで参加できる。
【個人戦】
一般の部：男子・女子の各単、複
年齢別の部：男子の各単、複（計12種目）
30歳以上・40歳以上・50歳以上・60歳以上・65歳以上・70歳以上
女子の各単、複（8種目）
30歳以上・40歳以上・50歳以上・55歳以上
また、都道府県からの参加制限は行わない。
8. 団体構成 (1) 男子・女子は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手5～7名とする。
(2) 男子成壮年・女子成壮年・ハイパーエイジ(男子)は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手6～9名とする。なお、ハイパーエイジ(男子)の選手名簿に年齢を記載する。
(3) 上記(1)と(2)の選手を兼ねることはできない。また、監督・コーチ・マネージャーのうち、選手として出場する者は選手人数に含める。

(4) 申込み後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において要請できるが、選手の追加並びに他の団体種目への移動は認めない。また、変更者は所定の期日までに参加資格の全項目に該当する者に限る。

9. 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判規程による。

10. 競技方法 (1) 団体戦・個人戦ともトーナメントとし、3位決定戦は行わない。
(2) 男子団体・女子団体の対抗戦は、複2・単1をもって構成し、試合順序は複1→単→複2とする。
(3) 男子成壮年・女子成壮年の団体戦は、50歳以上・40歳以上・30歳以上の複3をもって構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
1回戦は、50歳以上—40歳以上—30歳以上の順
2回戦は、40歳以上—30歳以上—50歳以上の順
3回戦は、30歳以上—50歳以上—40歳以上の順 以下、順次繰り上げ
(4) ハイパーエイジの団体(男子)戦は、ペア合計100歳以上・110歳以上・120歳以上の複3をもって構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
1回戦は、120歳以上—110歳以上—100歳以上の順
2回戦は、110歳以上—100歳以上—120歳以上の順
3回戦は、100歳以上—120歳以上—110歳以上の順 以下、順次繰り上げ
(5) 団体戦は初回戦のみ3試合を行うが、その後はすべて2試合先取で打ち切りとする。
※ 勝敗決定後は、オーダーメンバーのチェンジを認める。

11. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和3年度第1種検定合格水鳥球を使用する。

使用シャトル ヨネックスF-90、他

12. 参加資格 (1) 日本教職員バドミントン連盟会員であること。
「各都道府県協会を通じて(公財)日本バドミントン協会に登録した者で、大会申込期日までに日本教職員バドミントン連盟に加盟した者」
(2) 年齢制限は、令和3年4月1日における満年齢とする。
(3) 個人戦の複は、同一都道府県であること。
(4) 個人戦の種目では若い年代の選手と複種目に出場する場合は、若い年代の方に出場すること。

13. 組合せ (公財)日本バドミントン協会指名のレフェリー(競技役員長)もしくは、デピュティレフェリー(競技審判部長)の指示のもと、新潟県教職員バドミントン連盟との間で厳正に執り行う。

組合せ日程 7月3日(土)、4日(日)に新潟県新潟市で行う。

14. 参加料 (1) 団体1チーム25,000円(内5,000円は、派遣審判費用に充当する)
個人1人1種目5,000円(内1,000円は派遣審判費用に充当する)

(2) 日本教職員バドミントン連盟表彰規定により、表彰積立金として1人1,000円を申込みと同時に納入すること。

(3) 保険料として1人100円を申込みと同時に納入すること。

15. 申込締切 令和3年6月16日(水)までとし、[正]・[副]それぞれ次の宛先に**必着**のこと。

16. 申込先

正	〒272-0822 千葉県市川市宮久保3-3-22 前田 正志 気付 日本教職員バドミントン連盟事務局
控	各都道府県バドミントン協会
副	Email: fuku@ie.niigata-u.ac.jp 〒953-0125 新潟県新潟市西蒲区和納1433-4 福嶋 康夫 気付 第60回全日本教職員バドミントン選手権大会事務局

17. 申込方法 (1) 所定の申込用紙にて都道府県協会ごと一括し、郵送(書留)または持参する。

注意1: 個人種目の申込用紙の記入は、選手の都道府県ランキング順にする。

注意2: 申込用紙は各種目別1部を送付する。必要事項記入後、必要枚数を複写し、
[正]・[副]・[控]欄に○をし、申込みこと。

ただし、[副]は電子データでも上記アドレスに送信する。

(2) 申込みの際、「参加料」・「表彰積立金」・「保険料」を一括して下記の振込先に振込み、振込用紙の写しを添付すること。

振込先	郵便振替 (記号 11220) (番号 10832131) ゆうちょ銀行 (店番 128) (口座番号 10832131) 口座名 教職員連盟 代表 福嶋 康夫
-----	---

18. 服装 (1) 試合で色付着衣を使用する場合は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。

(2) 背面中央に漢字で明瞭に判断できる色で書かれた都道府県名のみを、横30cm、縦15cmの範囲に明示する。また、明示した布をピンで固定する場合、四隅を止めること。なお、文字列の大きさについては、大会運営規程第24条によること。

19. 表彰 (1) 各種目優勝者に優勝杯(持ち回り)、賞状、(公財)日本バドミントン協会金メダル、副賞を授与する。

(2) 各種目2位・3位には賞状、(公財)日本バドミントン協会メダルを授与する。

(3) 総合優勝制度により、本大会において優秀な成績をあげた都道府県を表彰する。

1位に文部科学大臣杯(持ち回り)および楯(持ち回り)、賞状を授与する。

2位から4位に楯(持ち回り)、賞状を授与する。5位から10位に賞状を授与する。

20. 大会事務局 新潟県教職員バドミントン連盟事務局

〒953-0125 新潟県新潟市西蒲区和納1433-4 福嶋 康夫 気付

21. 宿 泊 別紙宿泊要項による

22. 備 考
- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、公益財団法人日本バドミントン協会の「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」を基に、大会を開催いたします。
 - (2) 本大会の成績に基づき作成されるランキング中、個人戦一般の部各種目 2 位以内にランクされた者には、令和 3 年度全日本総合選手権大会への出場権が与えられる。また、3 位にランクされた者には、同大会の予選への出場権が与えられる。
 - (3) 事故等があった場合には応急処置は行うが、その後の責任は各参加者の負担とする。参加者は、健康保険証を持参のこと。
 - (4) 本大会の詳細・速報等を、下記ホームページに随時掲載する。

日本教職員バドミントン連盟 HP
<http://www.jef-badminton.jp/>



新潟県バドミントン協会 HP
<https://www.badminton.ne.jp/>



- (5) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (6) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。
- (7) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い。
 - ①開催地のゴミ分別収集にご協力ください。
 - ②宿泊先の部屋から出るときには、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。
 - ③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。